

- ② 特殊詐欺にご用心
- ③ 医療・介護の人材を確保
- ④-⑥ お知らせ/街の話題/コラム
- ⑦-⑧ 新型コロナウイルス関連

心と体の健康のために



ウォーキングの際は人混みを避け、周りの人との間隔を2m以上空けて、並走しないようにしましょう。

ウォーキングや犬の散歩などで人が訪れる健康・交流のみち（恩曾川ルート）

かんたん運動で健康維持

体を動かす機会が減ると、免疫力も下がります。自宅などで簡単にできる運動で、健康な体を維持しましょう。

散歩中に

大股歩き

歩幅を広くしてつま先で地面を蹴り、かかとから着地する。肘を曲げて前後に振る。

普通10歩の距離を8歩で歩く

おなかをへこませ背筋を伸ばし、肩の力を抜いて歩く。

家の中でも

一歩踏み出し

胸を張り、足を一歩前に踏み出して膝を直角に曲げる。反動をつけて戻る。

左右交互に10回ずつ

両手は腰に当てる

両足をそろえて立ち、背筋を伸ばす。

座りながら

膝伸ばし

床と水平になるまで膝を上げ、10秒間保つ。

両手を伸ばしながら、上体をゆっくり屈める。

左右交互に10秒×3回

いすに浅く座り片足を伸ばす。両手を膝の上に置き、つま先を立てる。

左右交互に15秒×3回

少しの運動で健康は維持できる

家で過ごす時間が増えると、特に下半身の筋肉を使わなくなります。家でもできる運動はたくさんあり、その場で足踏みをするだけでも効果的。毎日少しでも体を動かすことで、体の衰えは和らげられます。



窓の外で、新緑がまぶしく光っています。在宅勤務や休校、外出の自粛により、自宅で過ごす時間が長くなっています。日常的な運動をする機会がなくなると、体力や筋力が衰え、気分もふさがちになります。外へ出て太陽の光を浴びたり、家の中で体を動かしたりすることは、健康維持だけでなく、心のリフレッシュのためにも大切。仕事のついでや仕事の休憩時間など、体を動かすことを心掛けましょう。

適度な運動と規則正しい生活は、免疫力の高い体をつくれます。制限がある中でも、健康のために一人一人ができることに取り組みましょう。

健康づくり課 ☎25-2201

健康・交流のみち

河川沿いを伸び伸びと歩ける道を、市内全域に六ルート整備しています。

健康長寿推進課 ☎25-2174

ウォーキング 健康・交流のみち 検索



新型コロナウイルス感染症に関する情報はこちら▶



Zoom Up

「自分だけは大丈夫」と思っていないませんか 特殊詐欺にご用心

振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺は、電話やハガキ、メールを使ってお金をだまし取る犯罪です。市内でも2019年の1年間で、総額6100万円の被害がありました。「自分はだまされない」と思わず、少しでもおかしいと思ったらすぐ家族や警察に相談しましょう。

「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」などの特殊詐欺は、今や誰もが知っている犯罪です。しかし、毎年多くの人が被害に遭い、その額は増加傾向にあります。市内でも、2019年には31件の被害がありました。

被害の9割以上が高齢者

被害者のほとんどは、70歳以上の高齢者です。厚木警察署で振り込め詐欺などの対策を担当する西村幸伸さん(58)は「犯人は子どもや孫への愛情を



■撃退のポイント■

- ☑知らない人と現金、キャッシュカード、暗証番号の話をしていない
- ☑通話録音や警告メッセージの機能が付いた固定電話に替える・同じ機能の外付け機器を付ける

逆手に取り、「助けなくては」という気持ちをおおる」と話します。詐欺の手口は日々進化し、買った事実のある商品を調べ上げ店員を装って支払いを促す、振り込みを指示する電話の数週間前にあらかじめ「電話番号が変わった」という連絡をするなど、手口はどんどん複雑化しています。

コロナ便乗の詐欺が急増

犯人は、皆さんの不安につけ込みます。県内では、新型コロナウイルスの

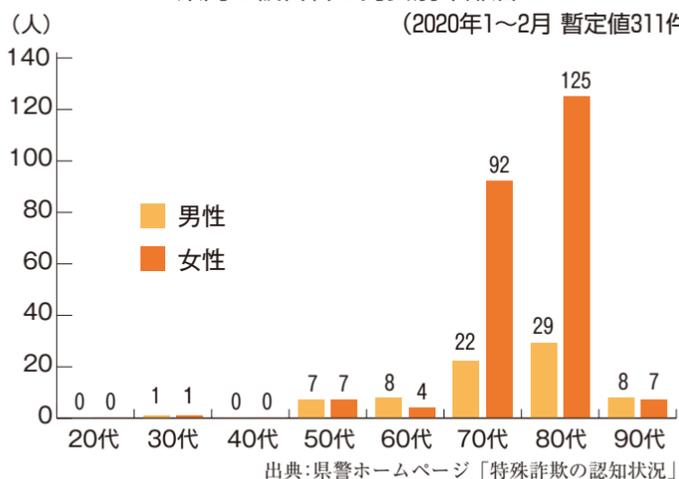
感染拡大に便乗した詐欺が急増。市や銀行の職員を装い「助成金が出るが、外出できないと思うので職員を向かわせる」、家族を装い「感染したので病院に来たが財布をなくした」などと巧みにだまそうとします。特に、暗証番号を電話で聞き出した後「キャッシュカードの取り換えが必要」と言って家を訪れ、カードをだまし取る手口が多くなっています。

撃退の要点をチェック

手口は変わっても、お金を渡す手段には限りがあります。知らない人から現金、キャッシュカード、暗証番号の話がされたら詐欺を疑いましょう。西村さんは「犯人は話術のプロなので、話を聞けばベースに巻き込まれる。直接話す前に諦めさせて」と呼び掛けます。犯人は録音を嫌うため、常に留守番電話設定にしておく、電話を迷惑電話防止機能が付いたものに替えるなどの対策で、通話する前に撃退できます。市では今年度から、機器の購入費への助成を開始(下欄参照)。機器や知識を上手に活用して、詐欺の被害を防ぎましょう。

☎セーフコミュニティくらし安全課 225-2148

県内の被害者の男女別年齢層 (2020年1~2月 暫定値311件)



他にもこんな手口の詐欺が...

- はがきなどで「架空請求・不当請求」
「料金が未納、〇〇円を〇日以内に振り込むように」「払わない場合は裁判や強制執行する」といった脅迫的な内容のはがきなどを送る
→書かれている番号には電話をかけず、無視する
 - スマートフォンで「フィッシング詐欺」
実在する店になりすましてメールを送り、偽のホームページに接続させてパスワードやクレジットカード番号などを盗み出す
→覚えのないメールに書かれたホームページには接続しない
- 不安な時は… 消費生活センター☎294-5800 厚木警察署☎223-0110 に相談を!

通話録音や警告メッセージの機能で撃退

電話機などの購入費を補助

特殊詐欺の予防に効果的な、迷惑電話防止機能付き電話機などの購入費を一部補助します。
☎セーフコミュニティくらし安全課☎225-2148

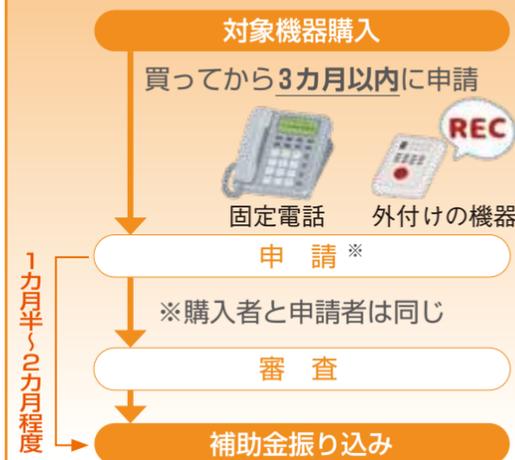
《対象者》
市内在住の70歳以上が属する世帯

《対象機器》
警告メッセージ機能と通話録音機能のある固定電話(電話回線につなぐ機器で同じ機能を持つものも可)で、4月1日以降に購入したもの

《補助内容》
①購入経費の3分の2(消費税・設置費用を除く) ②6000円—のいずれか少ない額 ※1世帯1台限り



補助までの流れ



☎必要なもの(右欄参照)を持ち、直接セーフコミュニティくらし安全課へ。

- 必要なもの
- ・申請書(セーフコミュニティくらし安全課、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市HPで配布)
 - ・領収書の原本(レシート不可)
 - ・取扱説明書の原本
 - ・同意書
 - ・印鑑(申請書と同じ物)
 - ・振り込み先の方かる書類



患者や利用者の支えとなる職員たち

Zoom Up

三つの助成で就職を後押し

医療・介護の人材を確保

全国的な高齢化などで医療や福祉サービスの需要が高まる中、誰もが十分なサービスを受けるためには、担い手の確保が欠かせません。市では、独自の人材確保策として助成制度を設置。充実したサービス提供につなげています。

2025年には、5人に1人が75歳以上になるといわれています。医療・介護の支援が必要な方が増える一方で、少子化により、人材の確保は年々難しくなっています。市では、市内の担い手を確保するために、看護職や介護職などに就職する方への助成制度を設けています。

三つの助成で就職を支援

制度では、特に人材の不足が懸念される看護職員・介護職員・歯科衛生士・薬剤師などの専門知識を持つ方の就職を支援しています。対象は、①資格取得のために借りた奨学金の返済②市内に就職・勤務する方の市内への転入費用③仕事から離れていた方の再就職費用の三つ(左欄参照)。人材の確保に加えて、定住にもつなげています。転入奨励助成金を利用予定の看護師の瀬谷侑希さん(22)は「就職したばかりで経済的に不安だったので助かる。引越越し代などに充てたい」と話します。

市ではこの他、看護職や介護職への就職希望者向けに、定期的に相談会を開催しています。今年度は9月と20

21年3月に実施。詳しくは市HPでお知らせします。

暮らしを守る大切な仕事

医療・介護のサービスは、日常のけがや病気はもちろん、地震や風水害などの災害時にも欠かせません。新型コロナウイルス感染症が全国的に広がる中、たくさんの看護職や介護職の方が患者や利用者向き合っています。人材の確保は、こうした有事への備えにもつながっていきます。

健康で過ごせる社会に

急速な高齢化に対応するため、市では、在宅医療・介護の整備や、元気に生活できる期間「健康寿命」を延ばす取り組みを進めています。さらに、高齢者を支援する地域包括支援センターを設置するなど、ハード面の整備も実施。避けられない高齢化に対応した仕組みを整えていきます。

健康長寿推進課 ☎25-2174 (看護職・歯科衛生士・薬剤師・管理栄養士)・介護福祉課 ☎25-2240 (介護職)

人材確保の三つの助成

1 奨学金返済助成金

【対象】市内在住で①採用後3年未満の市内医療機関や介護・障がい・福祉サービス事業所に勤務する看護職・歯科衛生士・薬剤師・介護職など②奨学金を利用して資格を取得し返済中の一の全てを満たす方

【助成額】年上限20万円(最長3年)

2 転入奨励助成金

【対象】市内在住で①市内の医療機関や介護・障がい・福祉サービス事業所に就職または勤務する看護職・歯科衛生士・薬剤師・介護職など②市外から市内に転入の一の全てを満たす方

【助成額】20万円

詳しくは市HPに掲載

3 復職等奨励助成金

【対象】市内在住で、市内の医療機関や介護・障がい・福祉サービス事業所に復職する看護職・歯科衛生士・薬剤師・介護職など

【助成額】20万円

☎看護職・歯科衛生士・薬剤師・管理栄養士は健康長寿推進課 ☎25-2174、介護職は介護福祉課 ☎25-2240



看護職



介護職

資格を生かして働きませんか 市立病院看護師を募集



①常勤職員【試験日】6月14日【対象】1986年4月2日以降生まれで、2021年の国家試験で資格を取得見込みの方30人。②会計年度任用職員 仕事内容や待遇など詳しくは市立病院HPに掲載しています。

☎①市立病院や市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市立病院HPにある申込書を、直接または郵送で6月3日(消印有効)までに☎243-8588水引1-16-36病院総務課へ。②随時受け付け。

☎病院総務課 ☎221-1570

特典で子育てを応援

AYUCOカードで お得に買い物



買い物の時にカードを見せるとサービスを受けられる「AYUCOカード」。カードを登録して、サポーター店舗でお得に買い物を楽しみませんか。

カードを手に入れよう

【対象】18歳未満の子どもがいる世帯
【費用】無料

☎商業にぎわい課や公民館、市HPなどにある申請書を、直接または郵送、ファクス、Eメールで☎243-8511商業にぎわい課へ。
※カードは後日郵送。窓口で同居の親子関係などが分かる書類(保険証・住民票など)があれば、その場で発行できます。

サポーター店舗に行こう

市内約370店舗で特典や割引を受けられます。店舗やサービス内容は、市HPで地域ごとに紹介しています。

【サービスの例】

- ・全商品5%割引
- ・一定額以上の買い物で記念品進呈
- ・ドリンク1杯サービス
- ・買い物ポイント2倍など



サービス一覧



☎商業にぎわい課 ☎225-2834 ・ ☎223-7875 ・ ☎3800@city.atsugi.kanagawa.jp

タウンガイド

5月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

6月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
		7	8	9	10	11	12
		14	15	16	17	18	19
		21	22	23	24	25	26
		28	29	30			

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ☎=ファクス番号 ☎=Eメール HP=ホームページ
 ☎=講座予約システム(☎印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「☎印」と記されたものは、申し込み可) 市役所への郵便物は「〒243-8611〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。

「ライトアップされた夜桜」
 #3月24日撮影
 #相模川三川合流地点河川敷
 #花見はまた来年
 #niceatsugi
 広報課公式Instagramで公開中



新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合があります。公共施設の休館などと併せて、市HPで随時お知らせします。

神奈川工科大学厚木市子ども科学館の催し

■太陽観察会
 5月16日(悪天候時中止)、12~13時。専用の望遠鏡で太陽を観察。定員50人。無料。☎当日10時から整理券を配布。先着順。

■昼寝タリウム
 木曜、12時15分~12時45分。満天の星の下、ゆったりと過ごす。定員90人。200円(中学生以下50円)。**☎**当日9時から観覧券を販売。先着順。

いずれも会場・問い合わせは神奈川工科大学厚木市子ども科学館 ☎221-4152。

親子収穫体験・ジャガイモ

6月①27日②28日、9時30分~14時30分。七沢自然ふれあいセンター他。ジャガイモの収穫、おやつ作りなど。市内在住の親子各回50人。750円(材料費、保険料)、3歳未満45円(保険料)。**☎**直接、電話またはファクスに催し名、

〒住所、電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな)、性別、年齢、希望日を書き、6月5日までに七沢自然ふれあいセンター ☎248-3500・☎248-4708へ。抽選。☎①1902011②1902012

あつぎスポーツアカデミー・小学生体カづくりアカデミー

6月13・20日、7月11日。15~16時(全3回)。南毛利スポーツセンター。かけっこやサッカーで体力をつける。市内在住在学の小学1~3年生20人。各回500円。**☎**ハガキ、ファクス、Eメールに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、学年、電話番号を書き、5月25日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1スポーツ協会 ☎247-7212・☎248-7151・☎info@atsugi-sports.comへ。抽選。

スポーツ協会の教室

■初心者弓道教室
 6月1・4・8・11・15・18・22・25・29日、7月6日(全10回)。18時30分~20時30分。東町スポーツセ

あなたの意志が誰かの命を守る

献血に協力を



新型コロナウイルスの影響による催しの中止などでバスの受け入れ停止が相次ぎ、血液を必要としています。協力をお願いします。

《日時》5月17日・6月7日 10~12時、13時30分~16時
 《場所》本厚木駅北口
 本厚木献血ルームでは、9時40分~17時30分に随時受け付け(献血内容で時間が異なる)。

感染症対策として、献血会場では検温・手指の消毒、換気、人数調節によるスペースの確保を徹底しています。

☎県赤十字血液センター ☎228-9818

ンター。市内在住在勤在学の中学生以上30人。3000円。

■少林寺拳法教室
 6月13・20日(全2回)、9時30分~11時30分。南毛利スポーツセンター。市内在住在勤在学の小学生以上20人。無料。

■初・中級ソフトバレーボール教室
 6月13・20・27日(全3回)、18時30分~20時30分。南毛利スポーツセンター。市内在住在勤在学の小学生以上20人。1000円。

■ジュニアトランポリン教室
 6月20・21日(全2回)、①9時~10時30分②11時~12時30分。猿ヶ島スポーツセンター。市内在住の小学生各30人。1000円。

いずれも基礎技術の講習。抽選。**☎**ハガキ、ファクス、メールに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、トランポリン教室は希望時間(①②)を書き、5月25日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1スポーツ協会 ☎247-7212・☎248-7151・☎info@atsugi-sports.comへ。

あそぼう!まなぼう!まめの木タイム

5月26日、11~12時。愛甲原児童館。発達に関する講座と手遊びや親子遊びなど。乳幼児と保護者20組程度。**☎**当日直接会場へ。**☎**療育相談センター ☎225-2252。

郷土博物館協議会委員を募集

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でないの全てを満たす方1人《任期》6月1日~(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。郷土博物館や市HPにある申込書に小論文(400字程度)を添えて、郵送、ファクス、Eメールで5月30日(必着)までに〒243-0206下川入1366-4郷土博物館 ☎225-2515・☎246-3005・☎8650-3@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

5月12日は 民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は地域の身近な相談役です。高齢者や障がい者、児童に関する相談、援助など、福祉のことで困ったときは、気軽に相談してください。地域を担当する委員の確認は、福祉総務課 ☎225-2200へ。

5月12日は「看護の日」

近年の少子高齢化社会に対応するため、一人一人が助け合いの心を持って過ごしましょう。**☎**病院総務課 ☎221-1570。

日本赤十字社の活動に協力を

5月は「会員増強運動月間」です。活動は、皆さんの寄付で運営されています。2019年度は、1594万3410円の寄付を頂きました。**☎**日本赤十字社厚木市地区事務局 ☎225-2200。

市民協働提案事業と市民活動推進補助金の募集

■市民協働提案事業
 地域が抱える課題解決などのため、市民活動団体と市が協力する事業を募集します。

《対象》①市内に活動拠点がある②3人以上の役員を置き、構成員の5人以上が市民③運営に関する会則があり、適正に会計処理しているなどの要件を満たす団体《市負担額》対象経費の100%(上限200万円)。

《行政提案型事業》
 市と一緒に対象の事業に取り組む団体を募集します。

①有償ボランティア普及拡大②省エネ行動普及啓発③外来種駆除協力④厚木の隠れた名(迷)所を巡る名(迷)所散策のいずれかの事業。

■市民活動推進補助金
 ボランティアなどの公益的な活動をする団体に、事業費の一部を

補助します。
 《対象》①不特定多数の市民の利益増進が目的②市内に事務所や活動拠点がある③構成員が3人以上一などの要件を満たす団体《補助額》対象経費の3分の2(上限15万円)。いずれも負担・補助額は負担金・補助金を受け始めてからの年数によって異なります。**☎**市HPなどで手引きを確認し、6月5日までに市民協働推進課 ☎225-2141へ。審査あり。



2019年度市民協働提案事業「フードバンク」

国民年金保険料の追納制度

免除、納付猶予、学生納付特例の期間がある方は、老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。10年以内に追納することで、将来受け取る年金を増額できます。**☎**厚木年金事務所 ☎223-7171。

工業統計調査に協力を

5月中旬から市が対象事業所に調査票を郵送します。工業統計調査は、工業の実態を明らかにするため、統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

《対象》4人以上の従業者がいる製造事業所《調査内容》従業者数、製造品出荷額、原材料使用額など。**☎**行政経営課 ☎225-2180。

全国瞬時警報システム(J-ALERT) 全国一斉情報伝達試験

J-ALERTの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

《日時》5月20日 11時~
 気象状況により中止の場合あり。

☎危機管理課 ☎225-2190

あなたの声を聞かせてください インターネットモニターを募集

「広報あつぎ」や市広報番組「あつぎ元気Wave」に意見を寄せていただくモニターを募集します。

対象 市内在住在勤在学の16歳以上で、Eメールの送受信とケーブルテレビまたはインターネットでの動画視聴ができる方
 内容 毎月1回のアンケートに、意見や感想などを回答

☎市HPから随時受け付け。



インターネットモニターからの意見を紹介

4月1日号「広報あつぎ」を読んで ◆今年花見を自粛したので紙面で見られてうれしかった/40代女性 ◆台風シーズンの前に改めて災害への備えを見直そうと思った/50代男性 ◆共働きで子育て中のため、PTAの記事は考えさせられた。必要なことだと思うので真剣に検討していこうと思う/30代女性 ◆新型コロナウイルス感染症の最新情報を紙面でもっと知りたい/70代男性

住みよい地域を みんなの手で 自治会に入りませんか

自治会は、皆さんに一番身近な地域の集まりです。同じ地域に住む皆さんと課題や意見を共有し、住みよいまちをつくりませんか。
 ☎市民協働推進課 ☎225-2101



申お住まいの地域の自治会長や班長に連絡してください。連絡先が分からない場合は、市民協働推進課 ☎225-2101へ。

厚木市公式 インスタグラム

まちの旬な情報やきれいな景色など、厚木の魅力を「atsugi_city」でPRしています。
 ツイッターアカウント「@atsugicity_pr」でも発信しています。

皆さんの情報をお寄せください
#niceatsugi
 身近にある地域の魅力をハッシュタグで投稿しませんか。投稿作品の中から、毎月七つ、大賞を決定しています。

Instagram
 ツイッター

若い力で「あつぎ」を一緒に盛り上げよう あつぎにぎわいアドベンチャー隊 募集

市のイベントを企画・運営したり、まちの魅力をPRしたりする大学生を募集します。

対象 市内5大学(神奈川工科大学・松蔭・湘北短期・東京工芸・東京農業)に通う学生
 ☎電話またはEメールに氏名、学校名、学年を書き、商業にぎわい課 ☎3800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

アドベンチャー隊って?
 まちを盛り上げるため、市と協働でイベントの企画・運営などをする団体です。
 メンバーは市内にある5大学の有志の学生からなります。

どんな活動をするの?
 毎年秋に開催される「あつぎハロウィン」の企画・運営の他、過去には市内でのクリスマスイベントの企画や駅周辺のカフェマップの作成などを行っています。

☎商業にぎわい課 ☎225-2840

はたちのつどい 実行委員を募集

2021年1月に開催する成人式を企画・運営する委員を募集します。

《対象》市内在住・出身の18~22歳10人程度
 《内容》月1~2回程度の会合で式典の企画や案内状の作成など。

☎5月29日までに直接、青少年課へ。

☎青少年課 ☎225-2580

異世代交流が心を育てる 子ども会に入りませんか

子ども会は、地域での文化活動や遊びを通して子どものコミュニケーション能力などを育てます。異なる学年の子どもたちや地域の大人との交流で、家庭や学校だけではできない経験をしませんか。
 ☎青少年課 ☎225-2580

《対象》市内在住の小学生
 《活動内容》アスレチック、スポーツ大会、盆踊り大会、クリスマス会、自治会清掃への参加など(地域によって異なる)

まちの魅力を駅利用者に発信

官民連携で厚木の魅力をPRする仮囲いを設置



四季折々の風景や催しなどの写真が並ぶ

四季折々の風景や催しなどの写真が並ぶ。展示は6月中旬頃まで見られます。

小田急線本厚木駅に直結する商業施設「小田急本厚木ミロード」に、全長40m×高さ2・5mにわたる仮囲いが設置されています。囲いには、市公式ハッシュタグ「#niceatsugi」を付けて投稿された市民の皆さんの写真などが大きく印刷され、駅利用者たちの目を楽しませています。



自転車の利用が快適に

本厚木駅南口に駐輪場がオープン

4月1日、旭町2丁目に自転車等駐車場（駐輪場）がオープンしました。本厚木駅南口から徒歩3分の場所で、駅南側に初められた駐輪場です。



駐輪場の利用方法は市HPに掲載

67台を収容できる駐輪場には、女性や高齢者も使いやすい駐輪ラックを整備。自転車を上階に運ぶコンベアを備えたオートスロープも導入しました。各階には防犯カメラを設置し、入り口には定期券で通れる自動ゲートシステムを採用するなど、盗難防止の対策も施しています。

海老名市へのアクセスが向上

相模大塚の管理橋が人と自転車の通行が可能に

相模川にある取水施設・相模大塚が、人道橋として整備されました。相川地区と海老名市のJR相模線相模大塚駅周辺がつながり、歩行者と自転車通行が可能になりました。



橋は相模大橋と戸沢橋の間に位置する

相模大塚は、東名高速道路の南側にあり、横浜市や川崎市など、県内各地域に送る水をくみ取っています。施設を管理するために架けられていた橋を活用し、歩行者と自転車が通行できるよう県が整備しました。自宅から本厚木駅を経由し、JR相模線に乗り換えて通勤している安齋孝信さん（51）は「橋ができたことで海老名市へのアクセスが良くなり、通勤時間が短縮できた」と話していました。

誘致企業63社に

奨励金交付などの条例適用企業を4社追加

4月1日、旭町2丁目に自転車等駐車場（駐輪場）がオープンしました。本厚木駅南口から徒歩3分の場所で、駅南側に初められた駐輪場です。



小林市長から各社の代表者に決定通知書を交付

奨励金の交付や固定資産税の軽減措置などが受けられる「市企業等の立地促進等に関する条例」の適用企業として、新たに市内の4社を認定しました。認定したのは、半導体の装置や配管を設計・製造する「株式会社湘南テクノ」とプレス金型を設計・製作する「株式会社柿生精密」、工業機械の設計・製造をする「株式会社和光工業」、オリジナル焼き菓子の製造と販売をする「南蛮屋株式会社」の4社。5年間の固定資産税の軽減や企業立地奨励金の交付などが決まりました。

アツギ X NEW ZEALAND ホストタウン通信



昨年8月に実施したNZ男子バスケット代表によるクリニック

2021年の東京五輪に向けて

新型コロナウイルス感染症が世界で猛威を振るう中、東京五輪が2021年に延期になりました。ホストタウンのNZチームも、今年は市内での事前キャンプを中止。各チームとは今後、大会に向けて事前キャンプのスケジュールを再調整していきます。

大会は延期となりましたが、今年もNZとの交流は続きます。新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いた際には、相互の留学体験といった教育・文化の交流をはじめ、NZ選手によるスポーツ教室なども随時開催する予定です。今後の事前キャンプや交流事業の日程は、市HPやSNSでお知らせします。

東京五輪・パラリンピックに向けて、ホストタウンとなったニュージーランド（NZ）との交流事業を紹介します。

市長 小林 孝良

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑え込むため、4月7日、国は緊急事態宣言を発令しました。県内では外出自粛などの対策を5月6日まで実施することが決まっています。市でも対策本部を設置し、市民の皆さんの命と生活を守ることを最優先に、職員一丸となって日々対策に取り組んでいます。

学校にも通えない、スポーツも楽しめない、普通の生活ができない、大変苦しい日々が続いています。それでも、命には代えられません。大型連休もありませんが、皆さん、不要不急の外出は控えてください。この難局を乗り越えるには、みんなで力を合わせることが必要です。

日常生活を送る上でも、小まめな手洗い、マスクの着用、3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるなどを心掛けてください。一人一人の取り組みの積み重ねが、感染症拡大を抑制する大きな力となります。安心・安全な日常を取り戻すため、心掛けと行動をお願いします。宣言が発令されてもうすぐ1カ月。我慢を強いられる厳しい日々が続きますが、みんなで心を合わせて乗り越えていきましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑え込むため、4月7日、国は緊急事態宣言を発令しました。県内では外出自粛などの対策を5月6日まで実施することが決まっています。市でも対策本部を設置し、市民の皆さんの命と生活を守ることを最優先に、職員一丸となって日々対策に取り組んでいます。

学校にも通えない、スポーツも楽しめない、普通の生活ができない、大変苦しい日々が続いています。それでも、命には代えられません。大型連休もありませんが、皆さん、不要不急の外出は控えてください。この難局を乗り越えるには、みんなで力を合わせることが必要です。

日常生活を送る上でも、小まめな手洗い、マスクの着用、3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるなどを心掛けてください。一人一人の取り組みの積み重ねが、感染症拡大を抑制する大きな力となります。安心・安全な日常を取り戻すため、心掛けと行動をお願いします。宣言が発令されてもうすぐ1カ月。我慢を強いられる厳しい日々が続きますが、みんなで心を合わせて乗り越えていきましょう。

対策本部会議で方針を検討

新 型
コロナウイルス
感染症

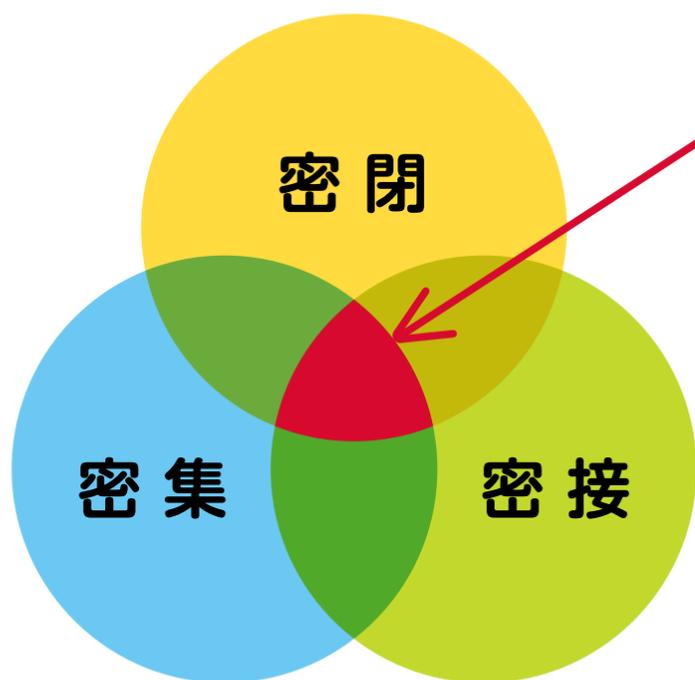
感染リスクを下げるには

感染拡大を防ぐため、不要不急の外出を控えるのと同時に、次のことに気を付けましょう。

健康長寿推進課 ☎225-2174

◆ 3つの密を避ける

クラスター（集団）感染を防ぐため、三つの「密」が重ならないよう工夫して生活しましょう。



集団感染のリスクが高い条件

● 換気の悪い密閉空間

密閉空間を避け、部屋の換気を励行する。換気の目安は1～2時間ごとに5～10分程度。

● 多数が集まる密集場所

人が集まる機会を避け、集まる場合は、間隔を1～2メートル程度離す。

● 間近で声を出す密接場面

近距離を避け、咳エチケット（下欄参照）やマスクの着用を徹底する。

◆ 小まめな手洗い

いろいろな物に触れウイルスが付きやすいため、外出後や食事の前などには、必ずしっかりと手を洗いましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に ●爪は短く切っておく ●時計や指輪は外しておく



1 流水でよく手をぬらした後、石けんを付け、手のひらをよくこする。



2 手の甲を伸ばすようにこする。



3 指先・爪の間を念入りにこする。



4 指の間を洗う。



5 親指と手のひらをねじり洗う。



6 手首も忘れずに洗う。

◆ 咳エチケット

せきやくしゃみによる飛沫感染を防ぐため、咳エチケットを徹底しましょう。



マスクを着ける



ハンカチなどで覆う



袖で覆う

◆ 正しい情報収集を

新型コロナウイルス感染症に関連する多くの情報が流れています。正しい情報を得て、正しい行動をとりましょう。

厚木市



神奈川県



厚生労働省



市民の
皆さんに
無償提供

次亜塩素酸水

除菌水を公民館で配布中

アルコール除菌液の不足に対応するため、除菌効果が期待できる次亜塩素酸水を配布しています。

☎危機管理課 ☎225-2190

対象 市内在住の方

場所 市内16公民館(上荻野分館含む)

※厚木北・依知南・荻野・南毛利・陸合南・相川公民館以外は、生成器が無い場合、補充に時間を要する場合があります。

日時 祝日を除く10～16時

※上荻野分館は土・日曜、祝日を除く。

配布量 1日1人500ml

保存方法 紫外線に当たると効果が落ちるため、布や紙袋に包み、冷蔵庫などで保存。

使用例

- ・手や指の消毒
- ・清掃(ペーパータオルなどにたっぷり含ませ、ドアノブやテーブル、手すりなど、よく触れる場所を拭く)。



次亜塩素酸水…口や目に入っても危険がなく、安全性の高い除菌水

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎045-285-0536

- 1 全日 9～21時
- 2～4 月～金曜 9～17時

☎045-285-0637

- 2 月～金曜 17～21時
- 休日 9～21時

ナビダイヤル

- 1 症状がある方や健康・医療に関すること
- 2 緊急事態宣言や特別措置法に関すること(休業と外出自粛要請に関すること)
- 3 経営相談に関すること
- 4 その他

帰国者・接触者相談センター

月～金曜 8時30分～17時15分 ☎224-1111
夜間・休日 ☎045-285-1015

次のいずれかの症状がある方

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
- ・強いだるさや息苦しさがある

市などの支援対策

◆【中小企業】融資に関する支援など

感染症により経営への影響を受けた中小企業支援のための保証認定などを実施しています。

☎産業振興課 ☎225-2830

◆【国民健康保険被保険者】傷病手当金

国民健康保険加入者が感染または疑いがあり働けず、要件を満たした場合、手当金を支給します。

☎国保年金課 ☎225-2120

◆【収入が減少した世帯】生活福祉資金特例貸付制度

感染症による休業や失業で収入が減少した世帯に資金を貸し付ける制度です。

☎社会福祉協議会 ☎225-2947

自然歳時記

●ヒバリ(雲雀)●

ヒバリ科

全長17cmほど。畑や草原、川原などで見られる留鳥。晴天の日は上空で、曇りの日はやや低い位置でさえずる。草の種や昆虫を食べるが、姿は見つけにくい。玉川沿い戸田の広い畑地で見つけた。 写真・文/吉田文雄



のどかな田園を歩くと、ヒバリが高く舞い上がりさえずり始めた。空いっぱいに声が広がり壮观だ。「雲雀が空高く舞い上がると晴天」と言われることわざがある。

8年前の5月21日は、めったに見られない金環日食の日だった。七沢の小高い丘では、多くの人が早朝からカメラを構えていたが、

小雨が降りだし、皆帰り支度を始めた。私もカメラをしまおうとしたその時「ピピピチクピイ、リイリイピチクピイ」と低い声がしてヒバリが舞い上がって行った。東の空を見ると、雲の間から光が差し金色の輪が見えた。それ以来、ヒバリを見るといつも何か良いことがあるような気がする。

厚木市の人口
(4月1日現在)

🏠 世帯数 10万792世帯(前月比387世帯増)

👤 人口 22万4139人(前月比30人減) 男11万5937人・女10万8202人